



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年10月30日

上場会社名 武蔵精密工業株式会社 上場取引所 東 名
 コード番号 7220 URL http://www.musashi.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大塚 浩史
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理統括 (氏名) 神谷 功 TEL 0532-25-8111
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日 配当支払開始予定日 平成27年12月1日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	81,480	5.2	5,784	9.2	4,770	△10.0	3,364	1.3
27年3月期第2四半期	77,422	6.2	5,298	29.9	5,302	3.5	3,320	13.4

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 552百万円 (△87.1%) 27年3月期第2四半期 4,293百万円 (△46.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	107.84	98.55
27年3月期第2四半期	106.44	97.27

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第2四半期	165,284	82,883	43.0	2,275.93
27年3月期	169,539	83,969	42.5	2,309.05

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 70,996百万円 27年3月期 72,029百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	24.00	—	24.00	48.00
28年3月期	—	25.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	160,000	1.1	11,700	1.0	10,500	△11.6	6,800	6.6	217.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の2に該当するものであります。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

28年3月期2Q	31,200,000株	27年3月期	31,200,000株
28年3月期2Q	5,466株	27年3月期	5,466株
28年3月期2Q	31,194,534株	27年3月期2Q	31,194,704株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における当社グループ（当社及び連結子会社、以下同じ）を取り巻く経済情勢は、米国では雇用の改善や個人消費の加速など景気拡大が続き、欧州経済は重い足取りながら緩やかな回復を維持しました。アジア経済は総じて底堅く推移しましたが、輸出の減少により多くの国で成長ペースが鈍化し、ブラジルでは景気が一段と悪化しました。

一方、国内では景気回復の動きに停滞が見られましたが、企業収益の改善基調は継続しました。

このような環境の中、当第2四半期連結累計期間における連結売上高は81,480百万円（前年同期比5.2%増）、連結営業利益は、5,784百万円（同9.2%増）となりました。

セグメント別の状況につきまして、日本では、売上高は13,241百万円（同16.1%減）、セグメント利益は88百万円（同80.0%減）となりました。

北米地域は、売上高は23,225百万円（同35.8%増）、セグメント利益は1,722百万円（同38.4%増）となりました。

欧州地域は、売上高は3,536百万円（同10.0%増）、セグメント利益は578百万円（同41.0%増）となりました。

アジア地域は、売上高は36,027百万円（同3.5%増）、セグメント利益は3,427百万円（同22.9%増）となりました。

南米地域は、売上高は5,449百万円（同16.5%減）、セグメント損失は306百万円（前年同期は297百万円の利益）となりました。

連結経常利益は4,770百万円（前年同期比10.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3,364百万円（同1.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前期末に比べて4,255百万円減少し、165,284百万円となりました。

流動資産は、前期末に比べて574百万円減少し、58,519百万円となりました。

固定資産は、前期末に比べて3,680百万円減少し、106,765百万円となりました。主な原因は、為替換算の影響により在外子会社の有形固定資産等が減少したことによるものです。

負債は、前期末に比べて3,168百万円減少し、82,401百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金の減少967百万円等によるものです。

非支配株主持分を含めた純資産は、為替換算調整勘定の減少等により、前期末に比べて1,086百万円減少し、82,883百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績予想につきましては、平成27年4月28日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

なお、主要通貨の想定為替レートは、119円/US\$、3.5円/パーツ、35円/リアルです。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、第1四半期連結会計期間より、ムサシオートパーツメキシコ・エス・エー・デ・シー・ブイは重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用について、当社及び国内連結子会社は、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,538	10,260
受取手形及び売掛金	18,141	17,957
商品及び製品	4,415	3,958
仕掛品	3,913	3,767
原材料及び貯蔵品	14,596	14,506
繰延税金資産	936	1,347
その他	7,597	6,761
貸倒引当金	△45	△41
流動資産合計	59,093	58,519
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	35,390	34,981
減価償却累計額	△16,335	△16,751
建物及び構築物(純額)	19,055	18,230
機械装置及び運搬具	192,211	189,270
減価償却累計額	△128,549	△128,087
減損損失累計額	△866	△786
機械装置及び運搬具(純額)	62,795	60,395
工具、器具及び備品	8,682	8,420
減価償却累計額	△6,894	△6,496
工具、器具及び備品(純額)	1,787	1,923
土地	5,021	5,223
建設仮勘定	5,539	5,505
有形固定資産合計	94,199	91,278
無形固定資産		
ソフトウェア	642	783
ソフトウェア仮勘定	650	807
その他	29	11
無形固定資産合計	1,322	1,602
投資その他の資産		
投資有価証券	7,564	6,109
出資金	1,100	2,066
長期貸付金	36	51
繰延税金資産	3,437	3,081
その他	2,838	2,628
貸倒引当金	△52	△52
投資その他の資産合計	14,924	13,883
固定資産合計	110,446	106,765
資産合計	169,539	165,284

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,217	12,249
短期借入金	23,453	22,959
1年内返済予定の長期借入金	7,116	6,310
未払金	2,497	1,905
未払費用	4,693	5,298
未払法人税等	557	309
賞与引当金	1,650	2,083
役員賞与引当金	59	29
製品補償引当金	142	23
その他	2,004	2,158
流動負債合計	55,392	53,327
固定負債		
社債	10,036	10,031
長期借入金	14,819	14,007
繰延税金負債	2,206	2,222
退職給付に係る負債	2,673	2,101
その他	440	710
固定負債合計	30,176	29,073
負債合計	85,569	82,401
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,973	2,973
資本剰余金	2,714	2,714
利益剰余金	61,429	63,440
自己株式	△7	△7
株主資本合計	67,111	69,121
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,919	2,595
為替換算調整勘定	2,671	△143
退職給付に係る調整累計額	△672	△577
その他の包括利益累計額合計	4,918	1,875
非支配株主持分	11,940	11,886
純資産合計	83,969	82,883
負債純資産合計	169,539	165,284

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	77,422	81,480
売上原価	66,159	68,592
売上総利益	11,262	12,888
販売費及び一般管理費	5,963	7,103
営業利益	5,298	5,784
営業外収益		
受取利息	418	68
受取配当金	89	72
為替差益	66	—
その他	112	99
営業外収益合計	687	241
営業外費用		
支払利息	559	507
固定資産除却損	42	30
為替差損	—	567
その他	82	150
営業外費用合計	683	1,255
経常利益	5,302	4,770
特別利益		
固定資産売却益	4	86
特別利益合計	4	86
特別損失		
固定資産売却損	9	23
固定資産除却損	19	9
特別損失合計	28	32
税金等調整前四半期純利益	5,278	4,824
法人税等	1,511	787
四半期純利益	3,767	4,037
非支配株主に帰属する四半期純利益	446	673
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,320	3,364

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
四半期純利益	3,767	4,037
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	157	△324
為替換算調整勘定	310	△3,256
退職給付に係る調整額	58	95
その他の包括利益合計	526	△3,484
四半期包括利益	4,293	552
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,971	320
非支配株主に係る四半期包括利益	321	231

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	5,278	4,824
減価償却費	5,506	6,273
貸倒引当金の増減額(△は減少)	18	△4
賞与引当金の増減額(△は減少)	499	453
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△19	△29
製品補償引当金の増減額(△は減少)	△1	△119
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	517	△469
受取利息及び受取配当金	△508	△141
支払利息	559	507
為替差損益(△は益)	10	191
有形固定資産除売却損益(△は益)	66	△23
売上債権の増減額(△は増加)	△676	78
たな卸資産の増減額(△は増加)	△660	421
仕入債務の増減額(△は減少)	△276	△1,145
その他	△653	1,568
小計	9,658	12,385
利息及び配当金の受取額	125	137
利息の支払額	△563	△527
法人税等の支払額	△1,665	△1,023
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,554	10,972
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△9,245	△5,411
有形固定資産の売却による収入	41	126
無形固定資産の取得による支出	△243	△351
投資有価証券の取得による支出	△27	△28
貸付けによる支出	△20	△55
貸付金の回収による収入	34	33
子会社出資金の取得による支出	—	△969
その他	△102	△35
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,562	△6,691

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,783	△1,000
長期借入れによる収入	1,695	1,386
長期借入金の返済による支出	△1,493	△2,887
社債の償還による支出	△312	—
自己株式の取得による支出	△0	—
配当金の支払額	△686	△748
非支配株主への配当金の支払額	△6	△278
その他	△25	△16
財務活動によるキャッシュ・フロー	954	△3,544
現金及び現金同等物に係る換算差額	△256	△412
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,310	322
現金及び現金同等物の期首残高	11,356	10,126
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	666	161
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,712	10,610

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	北米	欧州	アジア	南米	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
売上高								
外部顧客への売上高	15,779	17,103	3,215	34,799	6,523	77,422	—	77,422
セグメント間の内部売 上高又は振替高	9,633	11	0	1,998	17	11,660	△11,660	—
計	25,413	17,114	3,216	36,798	6,541	89,083	△11,660	77,422
セグメント利益	444	1,245	410	2,788	297	5,186	112	5,298

(注) 1. セグメント利益の調整額112百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	北米	欧州	アジア	南米	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
売上高								
外部顧客への売上高	13,241	23,225	3,536	36,027	5,449	81,480	—	81,480
セグメント間の内部売 上高又は振替高	8,598	24	0	2,815	5	11,445	△11,445	—
計	21,840	23,250	3,536	38,842	5,455	92,926	△11,445	81,480
セグメント利益又は損失 (△)	88	1,722	578	3,427	△306	5,511	272	5,784

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額272百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。